

心ふれあい SA 吹田通信 第 97 号

発行 SA 吹田事務局 〒564-0032 吹田市内本町 3 丁目 3 番 3 3 号 TEL 06-6382-1872
 ホームページ <http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/active/suita/index.htm>

東北大震災現地レポート

宮城県南三陸町より

笹原 義正(高大 1 期)



SA の皆さんお元気ですか!

さて私は 6 月 7 日から南三陸町震災ボランティアセンターに到着し、現在、同市の南部にある自然の家にてボランティア活動しております。

先ず、最初にお伝えしたいのは峠を下って南三陸町に入ったときの光景が忘れられません圧倒的な光景と申しましょうか津波で何にもかもを失って瓦礫化した町の姿は広島の悲惨な原爆を思い出す風景でした。溜め息ばかりが、いつしか涙が止まらなくなりました。毎日元気に活動していますが、行方不明者を探す低空飛行のヘリの音が時折哀しく響いて何ともいえない気持ちです。

それに東北の被災した人たちのねばり強いたくましさとは感嘆します。なお、自然の家には長期滞在ボランティア者が滞在するのですが本日 16 日(7 日から) 42 名が入居しましたが県別に見てみるとダントツに多いのが大阪 8 名、宮城県 6 名、埼玉と東京 4 名、茨城県、神奈川 3 名となっています。男女別では男性 22 名、女性 20 名です。何故か兵庫県がゼロなのが不思議です。私の主なボランティアの仕事は草刈り作業、木材運び、物資の受渡し(自然の家が物資センターとなっているためです)おもちゃづくりも現地でのイベントに 2 回参加しました。これからこの自然の家でおもちゃ大会を企画して実行する予定です。

笹原氏への応援コメント 田原 美佐穂

6 月 7 日から南三陸町でボランティアをしている笹原さんと電話で話をしました。記事に書かれているように現地に着いて津波の跡の現状を見てショックで涙が止まらなかったそうです。電話で話しをしているときもウルル・・・の声でした。現地ではまだ水道が復旧していないのですがシャワーは浴びることが出来るそうです。これから気仙沼、陸前高田市などを 3 日間ずつ各地の被災の現状を見て周り 7 月 3 日頃帰阪の予定とのこと。笹原さんの実行力とても素敵に思いました。

ワークショップ

7 月 4 日(月)大阪府高齢者大学校 3 期生とのワークショップが、吹田市民会館で開催されます。今年度は高大・SA コース在籍者は昨年と比べて少なく、3 期生では吹田在住者は 5 名です。豊中在住者も 2 名と少なく、2 つの SA が合同で開催いたします。高大生が将来、直接地域活動に参加されるか否に関わらず、各々の地域社会、地域貢献活動に関心を持つて貰うため、各部会活動の一端をそれぞれ 10 分程度パワーポイントで紹介いたします。

当日は、1 時半より約 2 時間の予定ですが、最後は SA 吹田の“おはこ”の歌体操で、お互い心を通わせて閉会とします。

金馬 弘昌

SA 吹田ブロック部会

沖村史生（19 期）

SA 吹田ブロック部会では、吹田市内を 4 ブロック制で活動しています。第一ブロックは、吹田市の北部で町は、青山台・古江台・藤白台・山田北・上山田で殆どが千里ニュータウンに属しています。第二ブロックは、千里山・五月丘・佐井寺・亥の子谷地区と南千里地域（桃山台・竹見台・津雲台・高野台・佐竹台）と一部千里ニュータウンに属しています。第三ブロックは、ケヤキ通り以南の山田東・山田西・山田南・市場・長野東・長野西・千里丘上・千里丘中・樫切山・新芦屋上・青葉丘北と広範囲です。第四ブロックは、名神を境に南側の吹田市旧市街地と江坂地区であり最も急速に開発された地域です。さて、平成 19 年度までは懇談会と称し SA 通信の宅配が主な仕事でしたが新しい試みとして、会員のボランティア活動状況を把握し、活

動（SA 吹田）の参考にしていきたい思いでアンケートを実施した。

回答の結果（回答率：65%）回答者の殆どの方が何らかのボランティア活動に参画されている。活動内容：おもちゃ・歌体操・マジック・国際交流・福祉関連・地域活動・環境保全等で、皆さんが色々な分野で幅広く活動されていることが分かった。しかしながら、皆さんの活動は盛んでも、会員相互のつながりが全くない状態であった。平成 20~21 年度は、アンケート結果を踏まえ各ブロック毎に、懇談会・見学会・パークゴルフ&食事会等親睦を兼ねた参加しやすい活動を展開、会員相互の仲間づくりを進め、平成 22 年度新ブロック長（高一期生）へと引きづかれた。



高齢者疑似体験授業に参加して

吉川 誠（高大・1 期）

山田東中学校 1 年生 2 クラス、約 70 名の生徒たちの福祉授業にサポート参加してきました。

内容は高齢者疑似体験で目が見えにくくなる、耳が聞こえにくくなる、指先が動きにくくなる、体の関節が固まって動きにくくなる、体力が落ちてきて手足の動きがしんどくなる等の条件を作るためにゴーグル、ヘッドホンをつけ、サポーターや錘を手足に装着して動きを制限して新聞を読む、階段を上り下りする、ペットボトルのふたを

取る等、制限されたままで体験をしてもらうと生徒た“階段が上がりへん”“新聞が読まれへん”ふたが取れないなどと、経験して実感した不自由さをグループ内で話し合いをしていました。

核家族化が進み高齢者との付き合うことの少ない最近の生徒たちには、この授業を契機に高齢者にやさしい子供であって欲しいと強く思い、また我々も遠からず来るこの現実に対処しなければならないでしょう。



タンザニアと日本の学校について

1、教育制度について

タンザニアでは、小学校 7 年間、中学校 4 年間、高校 2 年間そして大学が 3 年間の合計で 16 年間の教育です。一方、日本ではその順番に 6 年間、3 年間、3 年間、4 年間と合計では 16 年間と同じ長さですが、それぞれ違うのが面白いです。タンザニアのクラスにはモーニングセクションとアフターヌーンセクションに分かれていて、モーニングセクションが人気です。朝起きて元気で涼しいうちに勉強ができるからです。

2、制服について

制服はタンザニアでは幼稚園から高校まで色、デザインは異なりますが有料で支給



アリ・サアダ (タンザニア)

されています。どの学校の生徒かを見分けるためにバッチや小さい布きれのマークを制服につけます。

3、ランチについて

日本では小学校は給食ですがタンザニアでは学校で自分でランチを買って食べます。校内に屋台や出店があり、そこで好きなランチが手に入ります。

4、その他のこと

タンザニアにも、日本と同じ様に塾があり、みんな放課後に熱心に通っています。特に英語の塾がみんなに人気があります。その理由は現地の言葉はスワヒリ語ですが中学校から英語で全ての科目の授業が行われるためです。日本の学校でも英語の授業が増えてはいますがすべての科目を英語で行われてはいないです。

子供の手

今年半ばに卒業してまだ3ヶ月余り、あの高大在学中は本当に楽しかった。「SA の資格を取って身に付けた玩具作りを子供たちに堂々と伝えたい」そんな思いで学ぶ一年は瞬く間に過ぎてしまった。まだ学びたい心残りは少しあったが修了後地域の各所の活動に参加してみると、先輩方は色々工夫を重ね今まで学んできた以上に進化している玩具作りの奥深さを見せつけられたものである。在校中にも校外学習として児童に接する機会は幾度かあったが、ここでは子供たちへの基本的な接し方も教わるでなく実体験で学ぶしかなかったし、玩具作りも前例主義そのもので新しいものへの挑戦までには至らなかった。

このたび回を重ねて多くの子供たちと接している中で、これ程手作り玩具にそれぞれが興味

松森 一夫 (高大 2 期)

を示し喜ぶ顔を見ていると自分も嬉しくなり、またそれが次への力になることに気づかされた。もともと子供の大脳の 30% 以上が手を動かすためにあり、手先を動かすことにより大脳全体が活性化すると云う。日本人の持つ手先の器用さという DNA を少しでも引き出してやる為に今後も元気で活躍したいと思うが、わずか3ヶ月の間に身近な素材を使い20回に及ぶ学習支援やイベント参画そしてボランティア活動をしてきたが、その都度子供たちの笑顔に励まされ勇気を頂き、こんなに多忙な日々を過ごせる事は本当に幸せに思う。これも大脳の活性化を進める信念に変わりがないからである。



SA吹田 活動予定				
SA吹田全般	時間	内容	担当	場所
7月 8日(金)	10:00~12:00	SA 吹田役員会	総務	メイシアター3階会議室
7月 18日(月)	10:00~12:00	歌体操部会	加藤昌子	メイシアター第2練習室
7月 28日(木)	13:30~15:30	おもちゃ部会	笹原義正	市民協働学習センター
7月 30日(土)	10:00~12:00	印刷・ブロック長部会	広報・ブロック	亥の子谷コミュニティセンター
おもちゃづくり	時間	内容	担当	場所
7月 21日(木)	10:00~15:30	自然の素材で楽しいクラフト	八木秀雄	吹田市立博物館
7月 23日(土)	14:00~16:00	夏休みおもちゃ教室	小北月子	竹見台児童センター
7月 24日(日)	13:30~15:30	エコおもちゃ教室	小川忠夫	岸二公民館
7月 25日(月)	13:30~15:30	エコおもちゃ教室	小川忠夫	山三公民館
7月 30日(土)	13:30~15:30	エコおもちゃ教室	小川忠夫	山五公民館
福祉関係	時間	内容	担当	場所
7月 6日(水)	13:25~	高齢者疑似体験	三好桂子	山田東中学校
7月 7日(木)	9:45~	アイマスク体験	三好桂子	吹田第一中学校
7月 8日(金)	13:30~	車椅子体験	三好桂子	吹田第一中学校
高齢者ケア	時間	内容	担当	場所
7月 9日(土)	14:00~15:00	歌体操	加藤昌子	グループホーム「たんぽぽ」
7月 15日(金)	14:00~15:00	歌体操	加藤昌子	弘済院第2特養
7月 27日(水)	14:00~15:00	歌体操	船田弘子	スローライフ千里
市民塾関係	時間	内容	担当	場所
7月 5日(火)	10:00~12:00	歌体操	加藤昌子	市民会館5階大会議室
7月 19日(火)	10:00~12:00	歌体操	加藤昌子	市民会館5階大会議室

原稿募集

会員の皆様からの原稿を募集しています

①SA 吹田通信は毎月発行しております

原稿と写真は毎月 10 日までに出来るだけメールにてお送りください

②SA 吹田のホームページとブログは随時更新しております

原稿と写真はいつでもメールでお送りください、即時に WEB 公開いたします

③原稿の送信先

広報部 藤川 安高 (mail) f-yasutaka4008@image.ocn.ne.jp
(電話) 06-6380-1950

編集後記

原発問題の影響で、今年は節電の暑い夏がいよいよやって来ました、以前は使い放題に使ってた電気ですが、こまめにスイッチを切り使っていない電化製品のコンセントを抜くだけで数パーセントの節電ができるそうです、出来る事からコツコツと・・・

Kawabata